

ロタ・B型肝炎ワクチン予防接種の助成が始まります！

岩国市では、平成27年7月1日から岩国市独自に実施する任意予防接種として、岩国市に住民票のある以下の対象者に「ロタ」「B型肝炎」ワクチン予防接種の費用の一部を助成します。

★ロタウイルスワクチンについて★

ロタウイルス感染症は、生後6ヶ月から2歳の乳児に多く見られる感染性胃腸炎です。主な症状は、嘔吐と下痢ですが、発熱を伴う場合が多く、重症化することもあります。

詳しくは、同封の「予防接種と子どもの健康」の35～36ページをご覧ください。

接種の方法は以下のとおりです。

ワクチン名	1価ロタウイルスワクチン	5価ロタウイルスワクチン
対象者	生後6週～24週まで	生後6週～32週まで
接種回数	2回	3回
接種方法	1回目は生後6週以後、2回目は4週間以上の間隔をあけて生後24週までに完了	1回目は生後6週以後、2回目、3回目は4週間以上の間隔をあけて生後32週までに完了
自己負担金	1回 1,620円	1回 1,080円

※どちらのワクチンを接種するかは、かかりつけ医に確認してください。

※初回接種は、生後14週6日までに行うことが推奨されています。

★B型肝炎ワクチンについて★

ウイルス性肝炎（B型肝炎）は、主に血液を介して感染します。感染しても症状がほとんど無く、万一発症すると、慢性肝炎や肝硬変など命にかかわる病気を引き起こす場合があります。

詳しくは、裏面の「B型肝炎ワクチンについて」をご覧ください。

接種の方法は以下のとおりです。

対象者	生後～1歳の誕生日の前日まで
標準的な接種方法	生後2ヶ月から接種を開始し、生後3ヶ月、生後7～8ヶ月で接種
接種回数	3回
自己負担金	1回 1,080円

接種する際の注意

- 既に任意接種により何回か接種されていても、対象者であれば残りの接種回数について市の助成を利用することができます。
- 接種に必要なもの：住所確認ができるもの（保険証など）、母子健康手帳
- 接種できる医療機関：裏面の一覧表から選択してください。

ロタ・B型肝炎ワクチン予防接種の注意事項

接種の前には、ワクチンの効果や副反応などについて医療機関で渡される説明文を読み、理解したうえで受けてください。ロタ・B型肝炎ワクチン接種により健康被害が生じた場合は、独立行政法人医薬品医療機構総合機構法の規定による救済及び市による救済があります。

「B型肝炎ワクチンについて」

(1) 病気の説明

B型肝炎は主に血液や体液に触れることで感染します。これまでは、母親から子どもへの母子感染が主体とされていましたが、最近では、流行する型の変化により集団生活での感染が危惧される状態となり、日本でも諸外国と同様に乳幼児期に全員に接種することが推奨されるようになっていきます。

B型肝炎ウイルスに感染すると、黄疸、全身倦怠感、食欲不振、悪心、嘔吐などの症状が起こる急性肝炎と、ウイルスが長期に肝細胞に生存し（キャリア化）、肝硬変・肝がん等へ進行する慢性肝炎があります。特に急性肝炎の一部は死亡率の高い劇症型になる例もあります。

(2) ワクチンの概要

B型肝炎ウイルス DNA の HBs 抗原に相当する部分を酵母菌の遺伝子に挿入し培養することで、ワクチンの有効成分である HBs 抗原をつくり、免疫増強剤としてアルミニウムを加えて調整したものです。

ワクチン接種は上記のウイルス感染の予防に有効な手段とされています。

主な副反応は、倦怠感、頭痛、局所の腫れ（はれ）、発赤（あかみ）、痛みなどで、約 10%に認められます。

●接種できる医療機関の一覧表

以下の医療機関のみ接種できます。それ以外の契約していない医療機関では助成の対象となりません。ご注意ください！（接種する前には、医療機関へ予約等の連絡をしましょう。）

※接種できる医療機関は、変更する場合があります。

医療機関の一覧を貼り付けます。